

雲の上のまち



大報

ゆすばら



第7回龍馬脱藩マラソン大会
(詳細はP7に記載)

元気な町づくり講演会 大沢一彦氏 日本食研ホールディングス株式会社
代表取締役会長 <P2>

第32回土佐牛まるかじり大会 ゆすはらグルメまつり <P3>

祝 長寿 おめでとうございます <P4>

第21回高幡消防組合総合演習 <P6>

龍馬脱藩マラソン大会 結果 <P7>

etc...

...

10 **2018**
 <平成30年>
 No.724
月号

- 世帯数/1,806 (8月末)
1,803 (9月末)
- 人口/3,569 (8月末)
3,562 (9月末)
- 出生... 5 ○死亡... 6
- 転入等... 5 ○転出等... 11

元気な町づくり講演会

ゆすはら未来大使 大沢一彦氏
日本食研ホールディングス株式会社代表取締役会長

9月1日(土)に、ゆすはら未来大使でもある日本食研ホールディングス株式会社 代表取締役会長 大沢一彦氏をお迎えし「元気な町づくり講演会」を開催しました。会場となった雲の上の図書館には、日本食研関係者や愛媛県内の経営者ら57名の来町者を含め、町内からも多数参加いただき、合わせて250人を超える来場者で満席となりました。

大沢会長は、愛媛県今治市の出身で、農家の後継ぎを目指して東京農業大学を卒業後、日本食研株式会社を創業、現在は日本食研グループ会社15社の最高経営責任者として会長、社長職を務めるほか、愛媛県食品産業協議会名誉会長など様々な役職を経験され多岐に渡ってご活躍されています。そうした豊富なご経験の中から、当日は「田舎を発展させ



会場いっぱいの来場者



大沢一彦 会長



楠瀬耕作 須崎市長

る方法を考える」と題し、新潟県津南町森林組合との取り組み、梶原町との関わりなど具体的な事例を交えてご講演いただきました。
また、楠瀬須崎市長には「田舎を発展させるための施策」を自治体の視点からの元気な町づくりについてご講演いただきました。
講演会終了後には、ゆすはら・夢・未来館において来町者の方々と懇親会を行い、梶原ならではの料理、集落活動センターの物販を通じて、町内の各種団体関係者との交流を図りました。
今回の講演会、また懇親会での交流において、いただいた数々のご意見は、今後、持続可能な経済体制の確立に向け、人も経済も循環するまちづくりを目指す貴重なものとなりました。

企画財政課

津野山神楽全演目公演

9月2日(日)、津野山神楽保存会の設立70周年を記念し、「雲の上の神楽大会」と題して、ゆすはら座で津野山神楽の全演目公演を開催しました。普段は見られる機会のない演目もあり、町内外から多くの方々にご来場いただきました。

また、公演に先立ち、津野山神楽の保存・継承に長年にわたり貢献された中越定一さん、中越巽さんに保存会の吉田尚人会長から感謝状の贈呈を行いました。あわせて、保存会の会員として津野山神楽の習得や保存活動に取り組みされている那須孝幸さん、志手圭一さん、松山真弓さん、西村ゆかりさん、高橋里香さんに免許証の授与を行いました。

最後になりましたが、公演の開催にあたりご協力いただきました皆様、心より御礼申し上げます。今後も津野山神楽の保存・継承に努めてまいりますので、ご支援ご協力をよろしくお願いいたします。

津野山神楽保存会



赤ちゃんを抱く大蛮



吉田会長から感謝状を贈呈





大勢のお客さんでにぎわう会場

第 32 回土佐牛まるかじり大会 ゆすはらグルメまつり

9月2日(日)に第32回土佐牛まるかじり大会、22日(土)23日(日)に、ゆすはらグルメまつりを開催しました。

梶原川の河川敷では第32回目となる「土佐牛まるかじり大会」が行われ土佐牛を炭火焼バーベキューで堪能していただき、まるかじり会場も大変な盛り上がりとなりました。また、梶原川に設置したアメゴつかみどりコーナーでは、捕まえたアメゴをその場で焼いて食べられるとあって大勢の家族連れに楽しんでいただきました。

また、ゆすはらグルメまつりは昨年に引き続き「平成の薩長土肥連合」として鹿児島、山口、高知、佐賀に愛媛を加えた5県のグルメが梶原に大集合！41団体に出店いただき自慢のご当地グルメや特産品でもてなしをすることができました。

新設したスイーツコーナーも開店前から行列ができる店もあり人気を集めておりました。今年も3連休中の開催となり日曜日には予想以上の人出となり、お昼を過ぎたころには、売り切れの商品が出始めました。ご来場の方々はお目当てのグルメを求め行列をつくつ

て各県の食を満喫され、会場は大変なにぎわいとなりました。

駐車場のシャトルバス乗り場で多少の混雑等がみられたものの、2日間で約1万9千人もの方々にご来場いただきました。事故等もなく好評のうちに終了することができましたのも、町内各種団体、事業者の方々等が連携し、おもてなしの心をもって対応いただいたからだと感じております。

今後はこれらの経験を次に繋げていけるよう、取り組んでまいりますので、町民の皆様のご指導、ご支援をお願いいたします。

梶原町グルメまつり実行委員会
会長 (梶原町商工会会長) 長山 和幸



丸かじり会場

祝 長寿 おめでとうございます

金 婚 式

9月1日(土)、高知新聞社・RKC高知放送・高知新聞社会福祉事業団の主催による「第61回金婚夫婦祝福式典」が開催されました。

今年から県内6会場から5会場となり、高幡地区においては土佐市が加わり、人数も増え、土佐市のグラウンドフィールドにて盛大に開催されました。

ご結婚された50年前の昭和43年は、川端康成氏がノーベル文学賞を受賞、3億円強奪事件の発生、歌謡曲では水前寺清子さんの「三百六十五歩のマーチ」が大ヒットした年でもあります。

本町では15組のご夫婦が金婚を迎えられ、うち10組の方々が式典に参加されました。

当日は役場で吉田町長と記念撮影を行い、会場に向けて出発しました。式典の前に設けた昼食の席では、久保副町長を囲んで昼食をとり、夫婦円満の秘訣や今までの思い出話などを笑顔で話され、話に花が咲

く場面が多く見られました。式典では、主催者のほか、県高幡地区の市町長が出席されており、久保副町長から梶原町の記念品を矢野豪佑・多香子ご夫婦が代表で授与されました。絆を深め、夫婦が手を据え共に支え合い歩んでこられた半世紀、寄り添った長い人生を振り返りながら、夫婦の誓いを新たにし、喜びもひとしおの様子で祝福を受けられました。

長 寿 者 訪 問

9月3日(月)と5日(水)7日(金)に、敬老の日に先立ち、95歳以上の在宅で生活されている30名の長寿者を吉田町長が訪問し、記念品を贈り長寿のお祝いをさせていただきました。

3日間ともあいにくの空模様の中での訪問となりましたが、皆さんはとても元気に過ごされており、素敵な笑顔で迎えていただきました。

とても話好きの方が多く、年齢を感じさせない軽快な語り口で、苦み笑いありの豊富な思い出話を、たくさんお話しいただきました。

皆さんの元気の秘訣をお聞きしたところ、三食しっかり食べる、体を適度に動かす、規則正しい生活をするといった基本的なことに加え、家族や近所の人と仲良く過

敬 老 会

9月9日(日)、各区主催による「敬老の日」を祝う行事が町内6会場において開催されました。各会場とも地区を挙げての式典が行われ、お祝いの言葉や祝状・記念品の贈呈が行われました。

梶原学園・梶原こども園の子どもたちも各地区で参加し、元気いっぱい歌や踊りの発表に、皆さんは顔をほころばせ、とても楽しまれました。

また、式典後の出し物では、どこの区も地域の方々が参加されたり、ゲストをお呼びしたりといった趣向を凝らした様々な楽しい催しがあり、参加された方々が皆笑顔で楽しい一日を過ごされました。

祝 百 歳

今年度、めでたく百歳を迎えられる4名の方に、安倍内閣総理大臣より、祝状と記念品の銀杯が贈られました。

百歳
西町 下元 登喜子
田野々 岡村 シゲミ
茶や谷 中岡 康乃
茶や谷 柴田 留夫

ダイヤモンド婚 (結婚60年) 13組

太田戸 川上 義雄・静喜
文丸 中越 隆綱・貴代子
文丸 中越 範行・房子
六丁 中岡 憲三・敦子
仲久保 下村 春一・房恵
後別当 片岡 甲次郎・秋恵
東町 廣瀬 領・妙子
飯母 中越 輝亀・鶴恵
川井 高橋 賢一郎・公子
上成 西村 定壽・芳枝
上成 安井 繁徳・ヤスエ
中平 吉村 次義・廣子
中平 吉村 義信・ヨシコ
○廣瀬 領様は、8月30日に逝去されました。ご冥福をお祈りします。

金婚夫婦 (結婚50年) 15組

井の谷 立道 昌徳・弘美
後別当 大野 義則・郁恵
上折渡 矢野 豪佑・千香子
南町 中越 好久・多香子
川西路 中越 紀善・安美
飯母 中越 結夫・律子
川井 中越 敬明・未妃世
川井 中越 正夫・輝子
豊原 下元 忠雄・ミサコ
上西の川 三好 日出男・蔦子
下西の川 氏原 和美・かる
広野 竹田 彰一・百合子
中平 田辺 良一・美枝
中平 西岡 一雄・泰子
久保谷 岡本 幸利・達子

長寿者 (平成30年9月1日現在95歳以上) 56名

永野 山下 元恵 一〇三
初瀬本村 河野 茂美 一〇三

※年齢順(敬称略)

※年齢順(敬称略)

第21回高幡消防組合総合演習



8月26日(日)晴天の中、中土佐町高幡消防組合訓練場において高幡消防組合構成各市町の首長、開催地である中土佐町の中城重則議長、夕部茂高知県消防政策課課長、北村徳浩須崎警察署長の他、関係各位のご出席をいただき、第21回高幡消防組合総合演習が盛大に開催されました。

演習は、2年に一度、高幡消防組合管内の5市町の消防団員及び職員が操法技術等の向上、相互の連携と親睦を深める事を目的に開催されています。

開会式では、来賓及び関係者10名、消防職員30名、須崎消防団員40名、四万十消防団員30名、中土佐消防団員50名、津野消防団員30名、梶原消防団員50名、総勢240名が集結し、楠瀬耕作高幡消防組合長の訓示、大会開催地首長として池田洋光中土佐町長挨拶の後、中城重則中土佐町議長、夕部茂高知県消防政策課課長、北村徳浩須崎警察署長の祝辞をいただきました。

演習はまず、高幡消防組合救助隊員による救助訓練展示が行

われ、高所から転落した要救助者の引き揚げ救助訓練及びはしご登はん訓練を実施しました。

続いて、昨年の高知県消防操法大会ポンプ車操法の部に高陵地区代表として出場し5位敢闘賞の津野消防団が、小型ポンプ操法の部に高陵地区代表として出場し3位の梶原消防団がそれぞれ模範操法を披露しました。

午後は、女性団員及び隊員によるボール出し競技とカン落とし競技が行われました。

ボール出し競技は、放水線から6m先のドラム缶に注水し、ドラム缶の中に入っているボールを出す競技で、須崎市・中土佐町・梶原町が参加し、白熱した状況の中、梶原女性消防隊は惜しくも準優勝の結果となりました。

カン落とし競技は、放水線から21m先のドラム缶上のカンを落とす競技で、梶原消防団は日ごろの訓練成果を十二分に発揮し、優勝決定戦まで駒を進めました。四万十消防団と数秒差で、女性消防隊のボール出し競技と同じく準優勝に留まりました。

梶原消防団からは第3分団が模範操法とカン落とし競技に町代表として出場し、実力を遺憾なく発揮しました。

閉会式では竹内正志消防長から、高幡消防組合各消防団の操法技術の高さ、南海地震に備えての心構え、有事の際は、操法等日ごからの訓練が大切であると講評をいただきました。

各模範操法

■ ポンプ車操法 (津野消防団)

■ 小型ポンプ操法 (梶原消防団第3分団)

- 指揮者 団員 森山 貴史
- 1番員 班長 森田 晃次
- 2番員 団員 二神 貴登
- 3番員 団員 土釜慎太郎
- 補助員 団員 氏原 貴広

■ 女性消防隊ボール出し競技成績

- 優勝 中土佐消防団
- 準優勝 梶原女性消防隊
- 第三位 須崎消防団

■ カン落とし競技成績

- 優勝 四万十消防団
- 準優勝 梶原消防団
- 第三位 須崎消防団



第3分団模範操法



カン落とし競技



女性消防隊ボール出し競技

高知県オールドパワー文化展にて受賞

第47回高知県オールドパワー文化展にて、梶原町から2名の方がこの度受賞をされました。この文化展は「高齢者の手で作品を展覧することを通じ、高齢者の生きがいを高める余暇活動の高揚を図ること」「県民の高齢者福祉に関する理解と関心を深めるとともに高知県の文化の向上に寄与すること」を目的とした文化展です。

受賞されたのは太郎川の伊藤辰子さん、中町の西村美子さんです。伊藤さんは、彫刻の部へ「年輪」を出展され、「高知県美術振興会奨励賞」を財団法人高知県美術振興会会長宮田速雄氏より、「高知



伊藤さんの作品「年輪」
「石車思わずつかむ秋の風」と彫刻されています。



西村さんの作品「三段まり」

県老人クラブ連合会会長賞」を高知県老人クラブ連合会会長鈴木彬夫氏より、それぞれ授与されました。伊藤さんは日ごろより、切り絵等を作成され、町の文化の向上に寄与されております。

西村美子さんは工芸の部へ「三段まり」を出展され、「褒状」を文化展覧会長尾崎正直知事より授与されました。西村さんは高校生や学園の児童生徒さんへ毬やくす玉の作り方などをご指導されております。

お二人におかれましてはこれからもお元気で、ご活躍いただきましたと思います。

第7回龍馬脱藩マラソン大会

龍馬脱藩マラソン大会は、梶原町の歴史的遺産である龍馬脱藩の道を利用し、地域住民及び関係団体や行政機関、中高生が協同し、町の宣伝や地域の活性化につながることを目的として、平成23年度より開催しています。

7日(日)、台風の影響が心配されましたが、天候に恵まれ、北は北海道、南は宮崎県から1都1道2府28県から参加された1295名の選手が脱藩マラソンコースを駆け抜けました。

開会式は、空岡則明実行委員長の開会宣言、吉田尚人名誉大会長の歓迎挨拶があり、西宮市長の石井登志郎様、梶原町議会議長の土釜清様のお二人から激励の祝辞をいただきました。

選手宣誓では、四国カルストマラソン大会24回、龍馬脱藩マラソン大会に7回連続出場されている中平勝也さんが、「今から脱藩をしてきます！」という力強い宣言で場を盛り上げてくださいました。

友好都市特別賞には、西宮市の川上郁代さん、梶原町の廣瀬吾紀子さんが受賞されました。

各区長を中心に多くのボラン

ティアの協力があつたからこそ、開催することができ、地域の温かい声援をいただいたことで大会が盛り上がり、選手たちの励みにもなりました。ご協力していただいた皆様、誠にありがとうございました。選手の皆さん、スタッフの皆さん本当にお疲れ様でした。

【大会結果】
フルマラソンの総合優勝者は次の通りです。

男子総合

- ① 氏原 康博 (高知県) 2時間55分57秒
- ② 門多 星一郎 (愛媛県)
- ③ 滝幸 雅也 (愛媛県)

女子総合

- ① 合田 睦美 (愛媛県) 3時間16分59秒
- ② 佐竹 一美 (高知県)
- ③ 原田 隆子 (徳島県)

〈前夜祭や本番の詳しい写真は次月に掲載します。〉



コースを駆け抜けるランナーの皆さん

平成29年度梶原町の健全化判断比率 資金不足比率を公表します



「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」に基づき、地方公共団体の財政状況を客観的に表し、財政の早期健全化や再生の必要性を判断するためのものとして、4つの財政指標(図1)を「健全化判断比率」として定めています。

地方公共団体は、毎年度、前年度の決算に基づく健全化判断比率をその算定資料とともに監査委員の審査に付した上で議会に報告し、公表することとされています。

また、病院事業会計や簡易水道事業会計などの公営企業会計の経営状況についても毎年度、公営企業会計ごとに資金不足比率を監査委員の審査に付した上で議会に報告し、公表することとされています。

これら「健全化判断比率」のうち1つでも早期健全化基準以上となった場合は「財政健全化計画」を、また、「資金不足比率」が経営健全化基準以上となった場合は「経営健全化計画」を、いずれも議会の議決を経て定める必要があります。

本町の平成29年度決算数値では下記のとおり各指標とも基準数値

を超えるものではありませんでした。(図1)

また、「資金不足比率」についても、それぞれの公営企業会計に資金不足がないため、数値は現れていません。(図2)よって、本町はいずれの指標からみても健全な財政運営が行われていると判断することができます。

本町の平成30年度予算は、県の動向を踏まえ、課題解決に向けた予算となっており、自主財源に乏しく地方交付税や国・県支出金、地方債等依存型の財政構造に変わりありません。

しかしながら、梶原町まち・ひと・しごと創生総合戦略も4年目に入り、最終年度へ向け着実に成果を上げていかなければなりません。「信頼」と「和」を絶やさぬよう、国、県の動向を踏まえ、「住民の不安の解消」や「福祉施設の充実」「産業の振興」「移住・定住対策」「人づくり」を重点に6つの社会づくりを着実に推進するために、今後も適切な財政運営に取り組んでまいります。

企画財政課

(図1) 健全化判断比率

	梶原町	早期健全化基準	財政再生基準	内 容
実質赤字比率	—	15.00%	20.00%	地方公共団体の普通会計の赤字の程度を指標化したもの
連結実質赤字比率	—	20.00%	30.00%	公営企業会計等を含む全ての会計の黒字、赤字を合算し、地方公共団体としての赤字の程度を指標化したもの
実質公債費比率	4.6%	25.0%	35.0%	地方債の借入金に係る返済金及びこれに準じるもの(借入金に係る返済金の財源に充てたと認められる特別会計等への繰出金等)の額の大きさを指標化したもの
将来負担比率	—	350.0%		地方公共団体が将来負担すべき地方債残額や債務負担行為による支出予定額をはじめ、公営企業会計等への実質的な負債額等、将来、財政を圧迫する可能性のあるものの大きさを指標化したもの

※実質赤字比率及び連結実質赤字比率は、赤字額がないため『—』と表示しています。

※将来負担比率は、将来負担額に対し充当可能財源(基金等)が上回るため『—』と表示しています。

(図2) 公営企業の資金不足比率

	梶原町	経営健全化基準	内 容
資金不足比率	—	20.00%	公営企業会計の資金不足額を事業規模(料金収入など主たる営業活動から生じる収益等)と比較して指標化したもので、経営の状況を判断するもの

※各公営企業会計とも資金不足額がないため『—』と表示しています。

梶原学園だより VOL.76

平成30年度 梶原学園運動会

9月16日(日) 梶原学園8年目の運動会を開催しました。運動会前日は、雨が降っていたので、天気を心配しましたが、当日は、秋晴れの中、開催することができました。

今年も高幡消防組合津野山分署の方々の協力を得て、行進の仕方など、教えていただきました。おかげで、昨年度同様、きびきびとした素晴らしい開閉会式ができました。1年生～9年生の子どもたち



選手宣誓



エール交換



力をこめて



白熱した綱引き

は、『龍騰虎闘』～赤白半端ないってのテーマのもと、練習に一生懸命取り組み、当日も持てる力を精一杯発揮しました。28種目に及ぶ激闘の末、見事優勝したのは赤組でした。赤組の優勝は、昨年引き続きの連覇でした。そして、何よりも子どもたちの熱い思いを強く感じた今年の運動会でした。毎年素晴らしい運動会をつくりあげてくれる子どもたちですが、今年も例年にまして子どもたちの熱い思いとそれぞれのチームの団結を感じた運動会でした。

敬老会に参加しました

9月9日(日)に行われた梶原町敬老会(東区、四万川区、越知面区、西区、松原区、初瀬区)に

この運動会をきっかけに、また一段と成長していくことを願っています。子どもたちもみなそれぞれに達成感、喜び、次へのやる気を得ることができました。この成感を次のエネルギーに替えて、また頑張らせていきたいと思えます。毎年、この運動会を楽しみに参観してくださる来賓の皆様、地域の皆様そして、準備から後片付けと協力していただいた地域の方々・保護者の方々、本当にありがとうございました。

参加しました。小学生はそれぞれの地区に分かれ、敬老会の中でよさこいを踊ったり、歌を歌ったりしました。中学生もお祝いの言葉を述べました。音楽部は、越知面地区、東区の敬老会に参加し、「北酒場」、「笑点のテーマ」等の演奏をしました。すべての地区においてお年寄りの方が、子どもたちを温かく迎えてくださり、大変嬉しかったです。今後、お年寄りとの交流を通して、地域の良さやお年寄りを敬う気持ちを育んでいきたいと思えます。

ウェルカムコンサート・学習発表会のお知らせ

平成30年11月4日(日)

9:30開場 10:00開始

- (1) 人権作文発表(各学級の代表)
- (2) 海外研修発表(オーストラリア研修、イギリス研修)
- (3) 総合学習発表(茶道9年)
- (4) 総合学習発表(神楽9年)
- (5) 総合学習発表(音楽9年)
- (6) 合唱(中学生合唱コンクール)

※梶原町のカレンダーでは、10月27日(土)になっていますが、変更いたしました。お間違えのないようにお願いします。

一部の記事はホームページでも見ることができます。
<http://www.yusuharagakuen.jp/>



栲原こども園だより



敬老会に 参加してきたよ

9月9日(日)は、各地区の敬老会に栲原こども園の幼児組が参加しました。歌を歌ったり、よさこい踊りを披露しました。おじいちゃん、おばあちゃんも手拍子をしながら喜んで見てくれました。また、9月18日(火)に栲原町複合福祉施設YURURIゆすはらの敬老会にきりん組が参加しました。大きな声で自己紹介をしたり、おじいちゃん、おばあちゃんとハイタッチやぎゅーと抱きしめてもらった



楽しかった わくわく運動会

9月29日(土)に、第8回栲原こども園わくわく運動会が行われました。今年も園舎前の芝生で行う予定でしたが、台風24号接近の影響で朝から雨が降り、大越体育館で行いました。乳児組(1〜2歳)は開会



式前にお家の人と離れられなくて涙を流す子もいましたが、大好きな曲がかかり、踊りをするとなんか笑顔が見られました。かけっこでは「よいどん」の合図で嬉しそうに走ったり、歩いたり、ハイハイしながら大好きなお家の人の所までたどりつきました。

幼児組(3〜5歳)は、一生懸命頑張ってきた竹馬や、一本下駄、ぼっくりなどを忍者になって挑戦しました。また、地域の皆様と一緒に「栲原音頭」を踊りました。こどもたちも地域に伝わる踊りに触れることができ、嬉しく思



一部の記事はホームページでも見ることができます。
(<http://www.yusuharakodomo.jp/>)



9月の図書館イベント

ゆすはらミュージックライブラリー

9月9日(日) 館内の「交流広場」にて、太極トリオの皆さんによる演奏会を行いました。バイオリン、チェロ、足踏みオルガンを使い、梶原の自然を題材にしたオリジナル曲の他、待ちぼうけ、ふるさと、荒城の月などを演奏していただきました。町外からもたくさんの方に来ていただき、館内は優しい音色に包まれました。



太極トリオの演奏

藤田恵実ライブ

9月17日(月) 敬老の日。シンガーソングライター藤田恵実さんによる演奏と絵本の読み聞かせを行いました。絵本「いちばん幸せなおくりもの」をテーマにしたオリジナル曲の他、優しく心に響く歌を披露していただきました。



藤田恵実ライブ

みんなでシネマ

毎月、館内の多目的ルームで、映画の上映を行っております。9月8日(土)は、「ミッパチの羽音と地球の回転」を上映しました。9月22日(土)は、往年の名作「ティファニーで朝食を」を上映しました。

11月のイベントのお知らせ

11月11日(日) 午後2時より、ゆすはらミュージックライブラリーを開催します。演奏者は、山根風仁 with friends の皆さんです。豊かな弦楽器の響きを是非会場にてお楽しみください。

11月17日(土) 午後1時より、ボルダリング教室を開催します。初心者の方や女性の方も大歓迎です。靴下を履いてお越しください。

11月10日(土)・25日(日)

両日とも午後2時より、映画の上映会を行います。上映作品については、図書館までお問い合わせください。

※イベント日時には変更が生じる可能性があります。今後配布予定のチラシやHP等にてご確認ください。

本の紹介

●特集本棚

秋は過ぎしやすく、お出かけにもぴったりの季節です。図書館では、旅を楽しむヒントになるような本や、写真集・旅行記など、思わず旅に出かけたくなるような本を取り揃えています。



「本は旅を連れて」 著者／森本剛史

紀行作家として100カ国を取材で回った森本剛史さん。代官山鳥屋書店で旅行書を紹介するコシエルジユも務めていた著者。想像力をかきたてる情景描写は、読書を旅空に誘うこと間違いなしです。皆さんも、本を片手に旅に出かけてみませんか。

関連の本は図書館の「と」の本棚に揃っています。



雲の上の図書館でオーテピア高知図書館の本を借りることができます！

雲の上の図書館で取り寄せたい本をお申し込みください。最短2〜3日で本が図書館に到着します。※到着までに日数がかかる場合や、取り寄せできない本があります。




【お知らせ】

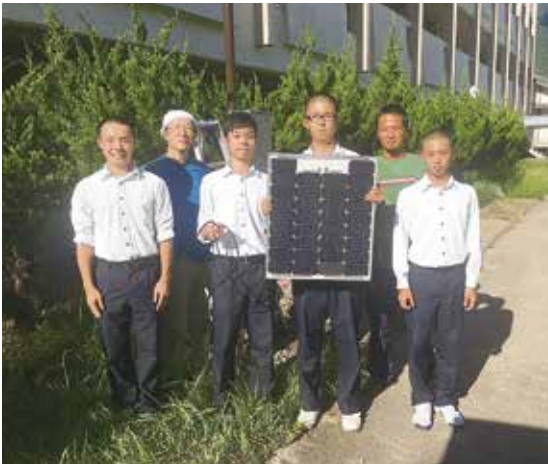
図書館内で忘れ物や落とし物が増えています。お心当たりのある方は、図書館までご連絡ください。保管期間3カ月を過ぎた物に關しては処分致しますので、ご了承ください。

雲の上の図書館
(<http://kumonoue-lib.jp>)

平成30年度 手作り太陽光発電事業 (梶原学園)

平成30年8月28日(火)～29日(水)に環境モデル都市「人・仕組みづくり」プロジェクトの一環として、梶原学園で手作り太陽光発電機の製作が行われました。生徒たちは慣れない半田ごてを使った作業に苦労しながらも、真剣にパネル製作に取り組んでいました。完成した太陽光パネルは梶原学園の中庭に設置しています。

■参加者(敬称略)
9年生 中越 郁也 9年生 吉村 空河
9年生 山崎 椋太 9年生 中東 真生



第2回

ダッパン先生から、みなさんに「未来の学び」のクイズです。 「2040年の梶原の未来をイメージできれば答えがわかります」

こんにちは、ダッパン先生こと安藤崇敬と申します。5月から梶原町教育顧問一貫教育支援センター所長を務めさせてもらっています。さて、前回お伝えしましたように今回は私の取り組みについてクイズを出して皆様に考えてもらいたいと思います。クイズは全部で3問です。なお答えについては、せっかくなので皆さんと対話しながらお伝えできればと考えていますので、10月23日(火)夕刻に図書館で開催予定の「なぜ、国は本気で教育改革を行っているのか？」で私から直接ご説明させてもらえたらと思います。(詳しくは図書館掲示板をご確認ください)

【問い1】 日本の漫然と迎える 未来を考える

2015年日本の人口は1億2711万人いました。では100年後、日本の人口は何人になるでしょうか？
(ヒント：吉川著「人口と日

本経済(長寿、イノベーション、経済成長)



【問い2】 地方の漫然と迎える 未来を考える

高知県で育んだ高校生は、社会人(25歳以降)になって何人(何パーセント)が高知県に住んでいるでしょうか？
(ヒント：H27年度 高知県産業振興推進部計画推進課『高知県まち・ひと・しごと創生総合戦略』)



【問い3】 子どもに漫然と迎えさせる 未来を考える

2007年以降に生まれた日本の子どもの平均寿命は何になるでしょうか？
(ヒント：リンダ・グラットン著「FUTURE」)



私の取り組みは、スローガンである「教育は、一歩踏み出すために!」を梶原で育む0歳から18歳の子どもに浸透させることです。ではなぜ「今」、そのようなことが必要か。ぜひ「未来の学び」クイズを解く中で考えてください。



インフルエンザ予防接種について

目的 ワクチン接種は、感染を100%防ぐものではありませんが、重症化や死亡を予防するのに有効であり、基礎疾患を有する方など重症化しやすい方について接種を勧奨しています。

接種回数 1歳～13歳未満は原則2回接種、13歳以上は原則1回接種



梶原町での**集団接種**予定

梶原病院

11月8日(木) 14:30～16:30
 11月15日(木) 13:30～16:30
 11月29日(木) 13:30～16:30
 12月6日(木) 14:30～16:30
 12月13日(木) 14:30～16:30
 12月20日(木) 14:30～16:30

*11月8日は子ども優先、11月15日・29日は高齢者優先となっております。

松原診療所

11月26日(月) 9:00～11:30
 12月10日(月) 9:00～11:30

四万川診療所

11月20日(火) 9:00～11:30
 12月4日(火) 9:00～11:30

夜間接種

高校生以上(特に働きざかりの方)を対象に梶原病院で17:30～18:30受付(1日150名予約制)で接種を行います。その際、保険証を必ずご持参ください。

日 程 11月15日(木)
 11月29日(木)
 12月6日(木)

※夜間接種は高校生以上です。中学生以下の子どもさんは、副反応が出た時の対応が困難

部屋の室温・湿度管理で予防しましょう!

インフルエンザウイルスは寒冷乾燥を好み、高温多湿に弱いです。

温度20度以上、湿度50～60%以上になるように気を付けましょう!



接種費用

～町内に住所を有する方～

● **町内の集団接種で接種する場合**
 すべての方が200円負担で接種できます。

● **町外(高知県内)の医療機関で接種する場合**
 65歳以上の方が町外の広域による委託医療機関で接種する場合、1,100円負担になります。それ以外の方は、自費での接種になります。
 ※費用は各医療機関にお問い合わせください。

● **個別接種(必ず予約をしてください)**
 今年度より、集団接種日以外に梶原病院で接種できるようになりました。
 65歳以上の方は、1,100円負担になります。それ以外の方は、自費での接種となります。

※自費の場合(梶原病院)

1回目 4,300円 2回目 3,200円

※予診票は病院受付、保健福祉支援センターに用意しております。

● **集団接種についての問い合わせは**
 梶原町保健福祉支援センター健康増進係
 ☎0889-65-1170 (IP**65-1170)

● **夜間接種・個別接種の予約・問い合わせは**

梶原病院

☎0889-65-1151

電話予約の受付時間
 平日午前9:00～午後5:00まで

日曜健診のお知らせと 個別健診（特定健診） の受診について

日曜健診は、今年度最後の総合健診です。総合健診は健康診査だけでなく、がん検診も一緒に受けることができる機会になっています。まだ健診を受診されていない方は、この機会に受診しましょう。

健診を受けることで病気の発見ができ、早い時期に治療をすることができ、がん検診も一緒に受ける健康状態を確認し、生活習慣を振り返る大切な機会になります。年に1度は必ず健診を受けて健康チェックをしましょう。

【日曜健診】

○日時

11月11日（日）
受付8時30分～10時

○場所

梶原町役場

受診することのできる

健診と対象者

国保加入者または、被用者保険の被扶養者、後期高齢被保険者等

① 結核・肺がん検診（40歳以上の方）

の受診について

- ② 大腸がん検診（40歳以上の方）
 - ③ 胃がん検診（40歳以上の方）
 - ④ 健康診査（18歳以上の方）
- ※④については40歳から74歳の方は特定健診

・事業所等にお勤めの方（被用者保険本人の方）は、事業所が実施する健診を受診するようにしてください。①～③の検診については、事業所が実施する検診で受診できない方は受診できません。

個別健診と日曜健診を 受けることができない方へ

特定健診は、日曜健診の他に県内の医療機関等で個別に受けることができます。受診がまだの方で日曜健診を受けることができない方は受診するようにしましょう。

特定健診を受けるために 必要なもの

- ① 特定健康診査受診券（国保の方は水色の用紙）
- ② 問診票
- ③ 健康保険証
- ④ 健診料金等（国保の方の特定

健診料金は、日曜健診または梶原病院及び松原診療所での受診は無料です。クリニック等で受診される方は受診券に記載されている料金が必要です。受診される方は予約が必要になりますので、事前に医療機関に連絡をしてください。

○特定健診受診券については、国保の方は保健福祉支援センター、被用者保険の家族の方は職場にお問い合わせください。

健診に関するお問い合わせは、保健福祉支援センターにお問い合わせください。

【問合せ先】

保健福祉支援センター健康増進係

☎65・1170

イクメンと 女性の人權（男女共同参画）

皆さんは「イクメン」という言葉をご存知ですか。単に育児をするというだけでなく、積極的に育児を行う男性のことを指しています。

総務省の「平成28年社会生活基本調査」によると、6歳未満の子どもをもつ男性の家事・育児関連時間は平成23年は平成18年に比べて7分増加、また、平成28年にはさらに16分増加して、83分となっており、男性の家事・育児時間は増加傾向にあります。しかしながら、男性と女性との役割は違うので、時間で比べられるものではありませんが、妻の時間は45分となっており、比較すると男性が圧倒的に短い時間で推移しているのが現状です。

「イクメン」が「珍しい存在」ではなく、「当たり前存在」になると、女性の社会進出への機会がより増え、男女共同参画社会への大きな一歩となりますね。

教育委員会では、梶原町地域子育て支援センター（愛称カンガルーのおなか）で雲の上の図書館内で定期的にイベントを開催しています。女性だけでなく、男性の方も大歓迎です。男女共同参画社会へ向けて、まずは身近な一歩から始めてみませんか。

梶原町人權擁護委員

梶原町人權教育協議会

梶原町風力発電基本協定による調査検討状況についてのお知らせ

日ごろは、新エネルギー等活用施設の設定事業にご理解、ご協力をいただき誠にありがとうございます。

今回は、4月号でお知らせいたしました後の状況についてお知らせいたします。

四国カルスト台地への一基、2千kwの風力発電施設の設置について町単独で建設する場合の行程計画や資金計画等を高知県、四電エンジニアリングとの基本協定により検討を重ね、基本計画書をとりました。

これに基づき今年度は、この2千kwの一基について実施協定を締結し、建設に向け風況調査のためのタワーの製作・設置を行っていきたくと考えております。また来年度は、風況調査等の調査や風力発電施設の設計を行い、平成32年度に国へ工事計画の届出を行い建設に着手し、平成33年度中の運転開始を目指し取り組んでいきたいと考えております。

並行して、引き続き今後の送電線の接続容量の状況などを注視し、残りの2千kwの風力発電施設

この情報の情報ひろば

の可能性につきまして基本協定の中で検討していきたくと考えております。

【問合せ先】

環境整備課 環境モデル推進室
☎ 65・1251

年金相談・お手続きの際は、ぜひご予約を

日本年金機構の全国の年金事務所では、年金相談や年金請求手続きについて「事前予約」を行っています。お待たせする時間の少ない「予約相談」をぜひご利用ください。

○予約相談希望日の1カ月前から前日まで受付しています。

○お申込みの際は、基礎年金番号の分かるもの（年金手帳や年金証書など）をご用意ください。

全国共通予約専用受付電話

☎ 0570・05・4890
高知西年金事務所
☎ 088・875・1717



納めた国民年金保険料は全額が社会保険料控除の対象です

国民年金保険料は、所得税法及び地方税法上、健康保険や厚生年金などの社会保険料を納めた場合と同様に、社会保険料控除としてその年の課税所得から控除され税額が軽減されます。

控除の対象となるのは、平成30年1月から12月までに納められた保険料です。過去の年度分や追納された保険料も含まれます。

また、ご自身の保険料だけではなくご家族の保険料を支払っている場合、その保険料についても合わせて控除を受けられます。

このため、平成30年1月1日から10月1日までの間に国民年金保険料を納付された方には、「社会保険料（国民年金保険料）控除証明書」が11月上旬に日本年金機構から送付される予定です。年末調整や確定申告の際には必ずこの証明書（又は領収証書）を添付してください。

また、平成30年10月2日から12月31日までの間に、今年はじめて国民年金保険料を納められた方は、来年の2月上旬に送付される予定です。

平成31年度高知県立農業大学校一般募集(前期) 目指せ農業のスペシャリスト

■試験日/11月20日(火)

■出願期間/10月31日(水) ~ 11月9日(金)

■募集定員/園芸学科45人・畜産学科5人

■募集案内/ホームページからダウンロード可

■出願方法/2、200円分の県収入証紙を貼付の上、持参、郵送(書留)

■対象/次のいずれかに該当する者

①高等学校を卒業した者又は卒業見込みの者

②高等学校卒業程度認定試験合格した者

③知事が①②の者と同等以上の学力を有すると認められた者

■選考方法

・筆記試験
①必須科目「国語総合」漢文・古文を除く

②選択科目「数学1・農業と環境」のうち1つ

・面接試験

■修業年限/2年

【問合せ先】高知県立農業大学校
〒781・2128
吾川郡いの町波川234番地
☎ 088・892・3000

高幡租税債権管理機構及び
須崎市、四万十町からのお知らせ
不動産合同公売会について

公売とは

「公売」とは、滞納税に充てるために差押えをした財産を売却することです。具体的には、公売会場において見積価額以上の金額を入札していただき、最高価額の入札者に売却していくもので、裁判所の行っている競売に類したものです。

高幡租税債権管理機構及び
須崎市、四万十町の方針

行政サービスを支える財源の確保に向けて、差押えした財産は、随時、公売を行って税金に充てています。滞納の解消、税金確保のために多くの皆さんの参加をお待ちしています。

合同公売会

日時／11月15日（木）
開場／13時30分・入札 14時
会場／須崎市総合保健福祉センター12階会議室

（須崎市山手町1番7号）

※今回は、高幡租税債権管理機構及び須崎市、四万十町の合同公売会の形式で、雑種地や農地などを売却します。

公売物件（所在地・地目種類等・登記地積）

- ① 須崎市浦ノ内／雑種地
1,370㎡
- ② 四万十町弘見／宅地
413.02㎡
- ③ 四万十町飯ノ川／雑種地
470㎡

- ④ 四万十町興津／宅地・居宅
251.66㎡
- ⑤ 四万十町新開町／宅地・居宅
129.36㎡

※①は須崎市、②から④は四万十町、⑤は高幡租税債権管理機構が出品する物件です。
※各物件について、状況によって公売が中止になる場合があります。

入札に必要なもの

《全員》保証金（見積価額の約10%、現金に限る）、運転免許証など身分を証するもの、印鑑（認印）
・《代理人》委任状

その他

保証金納付期限

11月15日（木）14時
保証金は見積価額の約10%と定められています。

買受代金納付期限

11月22日（木）14時
買受代金は落札額から保証金を控除した金額です。

所有権移転登記

費用負担と住民票等の提出を条件として、執行機関が代行することができません。

※公売や物件の詳細（見積価額等）は、高幡租税債権管理機構のホームページをご覧ください。左記へお問い合わせください。

【問合せ先】

高幡租税債権管理機構

須崎市山手町1-7
☎0889-40-0911

須崎市役所税務課

須崎市山手町1-7
☎0889-42-1291

四万十町役場税務課

四万十町琴平町16-17
☎0880-22-3116

高知県より
「土砂災害警戒区域等」
についてのお知らせ

高知県では、平成22年度から梶原町内で「土砂災害防止法」に基づき、土砂災害のおそれのある区域を「土砂災害警戒区域」に指定するための基礎調査を実施しています。

平成29年度からは、土砂災害のおそれのある区域の範囲の中でも、建築物に損壊が生じ、住民の皆様が危害が生じるおそれのあるなど、特に危険と思われる「土砂災害特別警戒区域」の調査を開始したところです。

平成29年度は、町内全地区の一部で調査を行っており、その調査結果については、高知県庁のホームページで公表しています。住民の皆様には、是非ご覧いただき、「土砂災害警戒区域」及び「土砂災害特別警戒区域」についてご理解いただくとともに、土砂災害に關する知識を深め、早めの避難を心がけていただきたいと思います。

なお、調査結果の詳細については、梶原町役場や高知県須崎土木事務所で閲覧できます。

平成30年度も引き続き、基礎調査を行ってまいりますので、ご理解・ご協力をお願いいたします。

【問合せ先】

高知県須崎土木事務所 河川砂防建設課
☎0889-42-1701
県庁ホームページ
<http://www.pref.kochi.lg.jp/sosho-ki/170501/>

事業主の皆様へ
「働き方」が変わります！

平成31年4月1日から働き方改革関連法が順次施行されます。

【主な改正点】

- ① 時間外労働の上限規制の導入
- ② 年次有給休暇の確実な取得が必要
- ③ 正規雇用労働者と非正規雇用労働者の間の不合理な待遇差の禁止

【問合せ先】
高知労働局雇用環境・均等室
☎088-885-6041



10月は「年次有給休暇
取得促進期間」です。

事業主（使用者）の皆様へ、年次有給休暇の計画的付与制度の導入を検討しましょう。

11月の行事予定

- 3日(土) 越知面区神祭 (三嶋五社神社・河内白王神社)
- 4日(日) 県内一斉避難訓練
- 9日(金) 秋の火災予防運動(15日まで)
- 10日(土) 環境整備デー
- 11日(日) 日曜健診
- 13日(火) 小児健診
- 20日(火) 梶原町交通安全の日
- 21日(水) 行政相談
- 23日(金) 西区(三嶋神社)神祭



11月の保健福祉支援センター行事予定

- 1日(木) 四万川宅老所
- 2日(金) 初瀬いきいき
- 5日(月) げらげら家族会
- 7日(水) 松原サテライトデイサービス
- 8日(木) 越知面デイ友の会 インフルエンザ予防接種(子ども優先)
- 10日(土) 初瀬区健康づくり発信事業
- 11日(日) 日曜健診
- 13日(火) 小児健診
- 14日(水) あゆみの会
- 15日(木) 四万川宅老所 インフルエンザ予防接種(高齢者優先)
- 16日(金) 東区いきいき 大向宅老所
- 21日(水) 西区いきいき
- 22日(木) 四万川いきいき
- 25日(日) 四万川区健康づくり発信事業
- 26日(月) 育児サークル(エプロン会と料理)
- 28日(水) 西区いきいき
- 29日(木) インフルエンザ予防接種

毎週月曜日 育児サークル(図書館内子育てコーナー)午前10時~12時
※子育て中に限らず、どなたでも参加できます。お母さんだけでもOK。ぜひ参加してください。お待ちしております。

毎週水曜日 予防接種(四種混合、麻疹・風疹[MR]、BCG、日本脳炎、子宮頸がん、ヒブ、小児肺炎球菌ワクチン、水ぼうそう、B型肝炎)

毎週金曜日 図書館「子育て相談室」にて妊娠~子育てに関する相談に保健師・助産師が対応します。
 時間は午前10時~12時(図書館休館日は休み)。気軽に利用してください。

月曜日~金曜日 子育て世代包括支援センター(支援センター1階)
※妊娠や子育てに関する相談がありましたら、気軽においでください。(電話でも構いません。☎65-1170までお願いします。)

ゆすっこ相談センター相談日 6日(火)午後、20日(火)、27日(火)
 川畑真理子心理カウンセラーの相談日(月2日) 19日(月)、20日(火)
※相談希望の方は、子育て世代包括支援センター☎65-1170までお願いします。

●おめでた

住所	氏名	性別	出生年月日	保護者
川西路	片岡 碧夏 <small>あおな</small>	女	H30.8.30	片岡亨介
川井	中越 心風 <small>みかさ</small>	女	H30.9.12	中越啓司
横貝	佐喜 麓 <small>ろく</small>	男	H30.9.21	佐喜将司
上成	安井 律那 <small>りつな</small>	男	H30.9.22	安井慶一

※出生・死亡・婚姻については個人情報につき掲載の了解をいただいた方を掲載しています。

●ご結婚

届出時の住所	夫婦氏名	婚姻日
南町 高知市	夫 酒井 賀彦 妻 市川 恭子	H30.9.13

●おくやみ

住所	死亡者名	性別	死亡年月日	年齢	世帯主
上成	森山 恒喜	男	H30.9.3	84	本人
坂本川	岩本 貞子	女	H30.9.6	92	岩本克史
島中	又川八重子	女	H30.9.20	84	本人
後別当	竹本コスエ	女	H30.9.24	82	竹本登俊男

編集後記

秋のイベント、ゆすはらグルメまつりや龍馬脱藩馬拉ソンも盛況に終わり、朝夕はすっかり冷えるようになりました。冬が足早に近づく中、冬支度を始めているご家庭もあることでしょう。

さて、先日、高知市と須崎市の知人それぞれから、今年度開館した雲の上の図書館へのお褒めの言葉をいただきました。気に入って何回も行ききました、本も借りましたよ、という人も。

その際に、梶原高校の生徒さんから笑顔で挨拶してもらって、驚くと同時に嬉しかった、という声がありました。普段見かけない観光客の皆さんにも、挨拶してくれた梶原高生を自慢に思いました。仏教の言葉にもある「和顔愛語」(わががん・あいご)／柔和な笑顔と思いやりのある言葉)の実践ですね。

一方、大人はどうでしょうか? 普段見かけない人に声をかけることは少ないのではないのでしょうか。高校生だけでなく小中学生も、もちろん大人も、挨拶までとは行かずとも、笑顔を向けてみてはいかがでしょうか。思いがけず楽しい会話、新しい交流が生まれるかもしれません。

イベントのある時だけではなく、普段の梶原町が笑顔と挨拶によって温かいおもてなしの町として印象づけられ、再訪する人が増えて、町の商業、観光もより活気づくと良いな、と思います。

(広報編集委員会)

文芸

烏帽子俳句会

孫の顔少年になる竹の春
瀬戸口登貴恵

水害の瓦礫の横に稲架立てり
西村 智子

芋の名は赤目大吉よく太る
温地あゆみ

影薄き雨冷え縁の乾野菜
石丸 吉一

風の道今巻き終えし落し文
岩元 芙美

芋の子や一人前に俺と言ふ
古野 節子

球根の地よりはみ出す秋の雨
下元 澄子

じわじわと老いは来るらし秋さびし
ヒネ・バンビ

朝寒や菜虫つぶすを日課とす
千光寺昭子

秋の夜の乳ふふむ児の息づかい
宮崎真由子

友訪えば先づ鈴虫に迎えられ
宇都宮由利子

夕かなかないつも母ちゃん探す夢
中越 律子

子別れの鴉ひと日を鳴き通す
岩井 章子

杉の子俳句会

白萩の揺れて午後の喫茶店
掛橋 初子

秋出水ダム放流の報せあり
下元 廣幸

稔る秋腹一杯は老いてなお
野中 胤雄

幼子と過ごす五日の夏休み
氏原 陽子

縄跳びを披露する子や敬老日
久岡 智子

勝力士ひとりごとと言って玉の汗
明神伊佐子

被災地の爪跡深し秋深し
西村 幸枝

息子の田このまま実れ二百十日
川田 早苗

元氣かよ昭和で埋まる敬老会
大崎みなと

子や孫の世代嬉しき敬老会
西村 蓉子

満月を写し盃グイと呑む
影浦 鉄心

秋のプール爪先で割る水鏡
内野 純子



柚子の木俳句会

京干菓子秋草うつし和三盆
広瀬 みえ

避難勧告明日のごはんを炊き置きます
西村由利子

長き夜や投句日近し季語辞典
西森 誠子

残されたひとつの柚子にある願い
中平 忠雄

里は暮れ棚田は燃えて曼殊沙華
中越 郁子

厚紙の『室戸』掲げる旅の処暑
渡辺 瑞枝

柚子玉をもぎとる手元香りたつ
中越 秋子

アラムか其処いや此処に虫の声
吉田 敬子

猪鹿を捉え調理の町興し
広瀬 卓雄

川柳

狂歌

新刊の香り侘しきたれの余香
河野 哲夫

たれはいふたれのさくかは
しらねども たれもつうひと
そはたれもしる
河野 哲夫

寄付のお礼

このほど、次の方々からご寄付をいただきました。町ではその趣旨を十分に尊重し、有効に活用させていただきます。紙面をもってお礼とご報告申し上げます。

広報へのご寄付

明神 辰子様 (大蔵谷)
松本 君恵様 (鬼北町)

ふるさとづくり寄付金

棚田 秀子様 (能登町)
川畑 寛明様 (今治市)
森田 繁 様 (品川区)

その他のご寄付

西村 定美様 (仲洞)
故・西村 米香氏逝去に伴う香典返し (社会福祉へ)
廣瀬 妙子様 (東町)
故・廣瀬 領氏逝去に伴う香典返し (社会福祉へ)